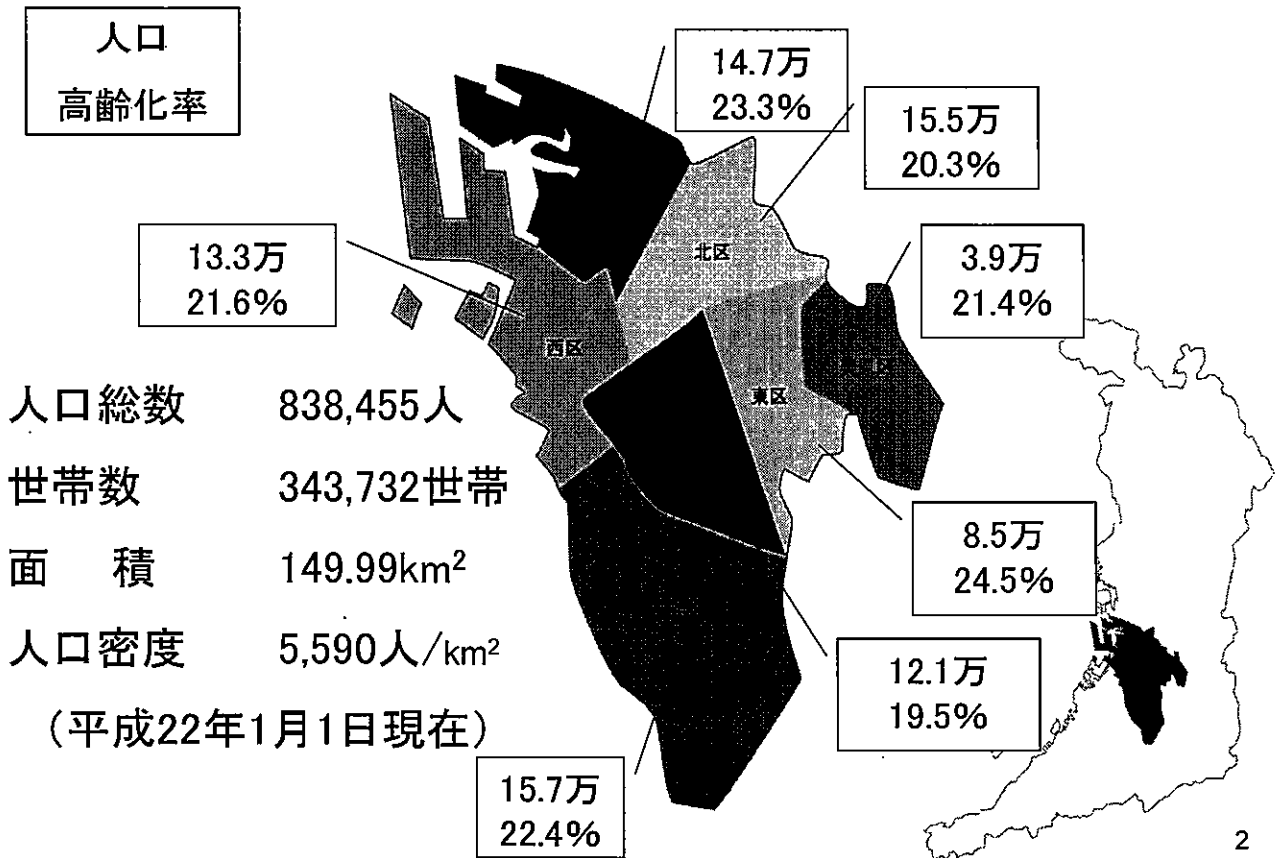


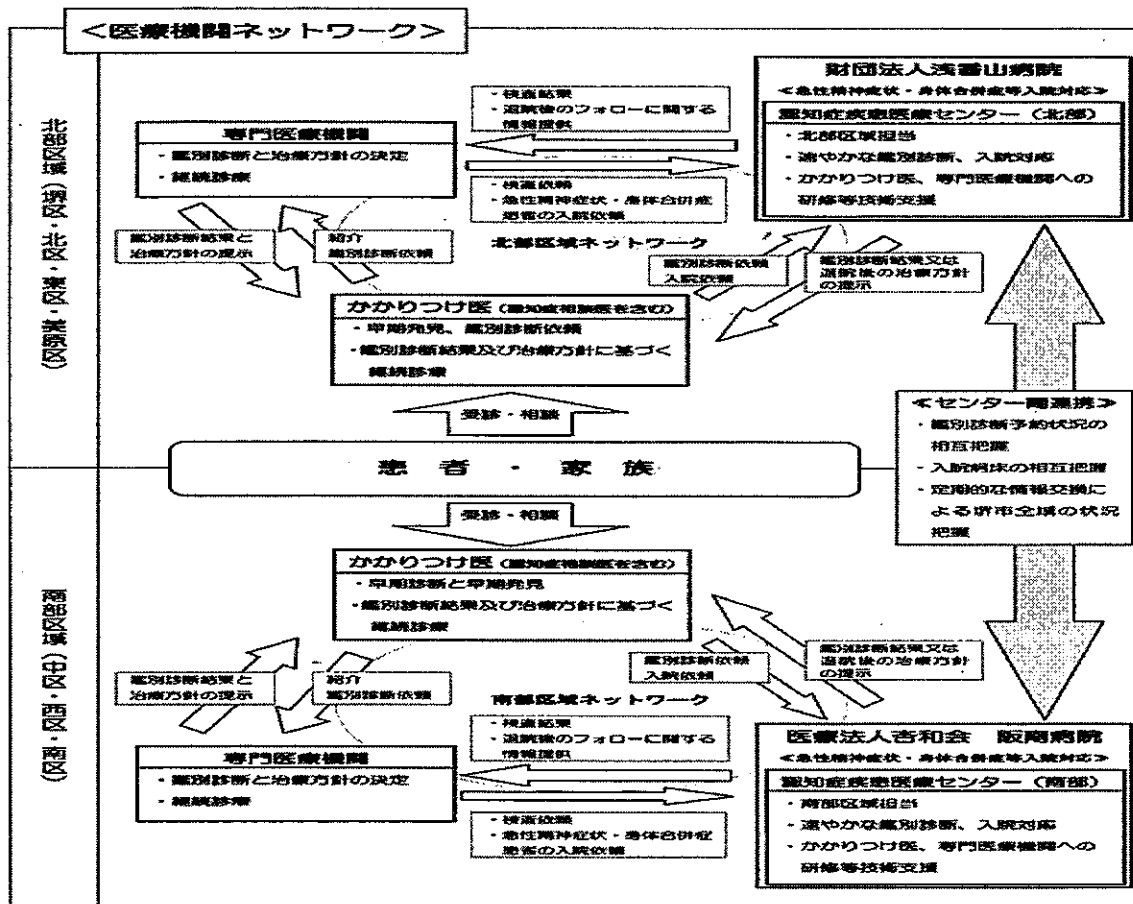
財団法人浅香山病院認知症疾患医療センター

釜江和恵先生提出資料

財団法人浅香山病院 認知症疾患医療センター 釜江(繁信) 和恵

堺市の概要





財団法人 浅香山病院 堺市堺区

- **精神科・神経科 948床(17病棟)**
 - 認知症治療病棟 120床(60床×2病棟)
 - 精神科身体疾患合併症病床 50床(1病棟)
- **一般科 248床**
 - 内科(循環器・呼吸器・消化器・腎臓・膠原病)
 - 外科
 - 泌尿器科
 - 整形外科・リハビリテーション科
 - 小児科
 - 皮膚科
 - 眼科
 - 麻酔科
 - 放射線科
 - 歯科
 - 耳鼻科
 - 婦人科



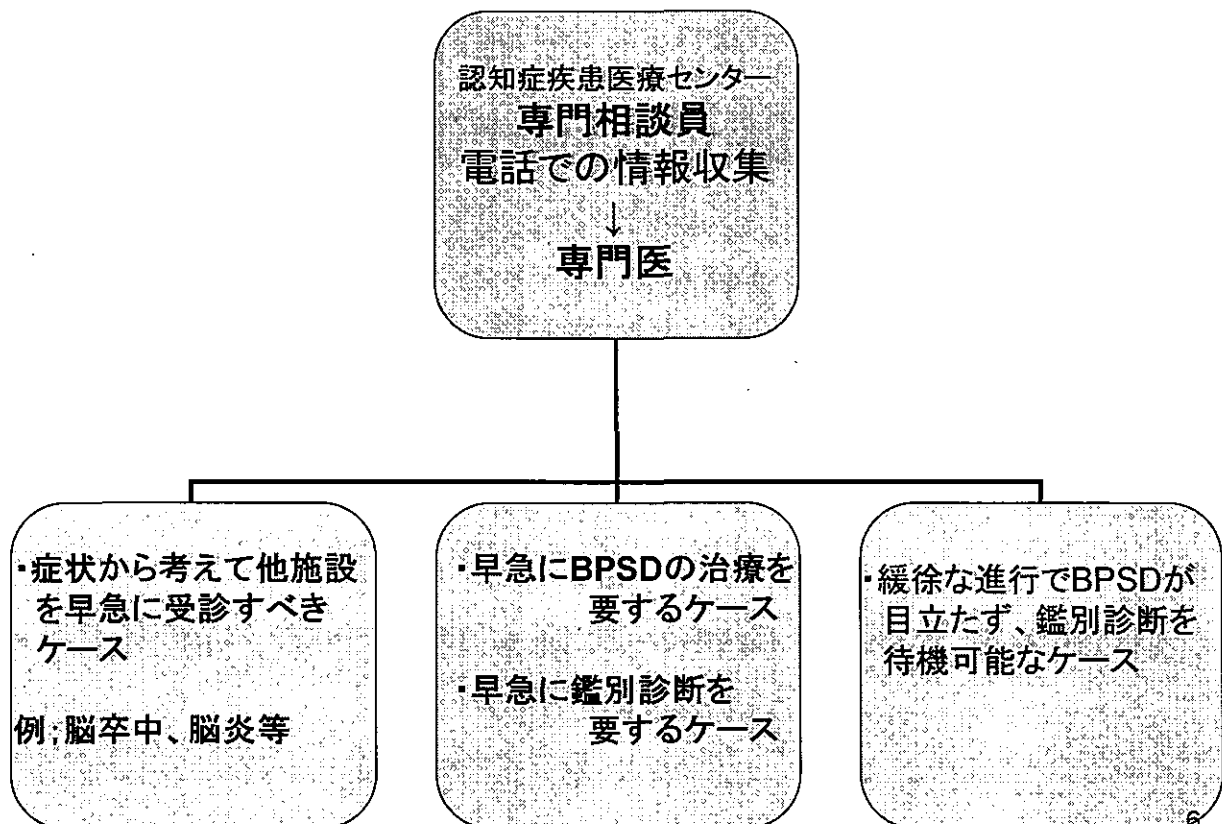
浅香山病院

認知症疾患医療センター事業内容

- ・ 専門医療相談
- ・ 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ・ 身体合併症・BPSDへの急性期対応(外来・入院)
- ・ かかりつけ医等への研修会の開催
- ・ 認知症疾患医療連携協議会の開催
- ・ 情報発信

5

受診の流れ



6

- ・鑑別診断(検査と診察)初診枠は1週間に17枠
そのうち7枠を早急な受診を要するケースのために直前まで空けている。
- ・既に他施設で鑑別診断がついており、早急に
BPSD治療が必要なケースは、鑑別診断を受けた
時のデータを揃えて、精神科の一般の初診で対
応することもある。
- ・相談当日、緊急に診察あるいは入院が必要な
ケースは上記とは別に救急当番医が診察を担当
している。

7

浅香山病院認知症疾患医療センター 最近の動向

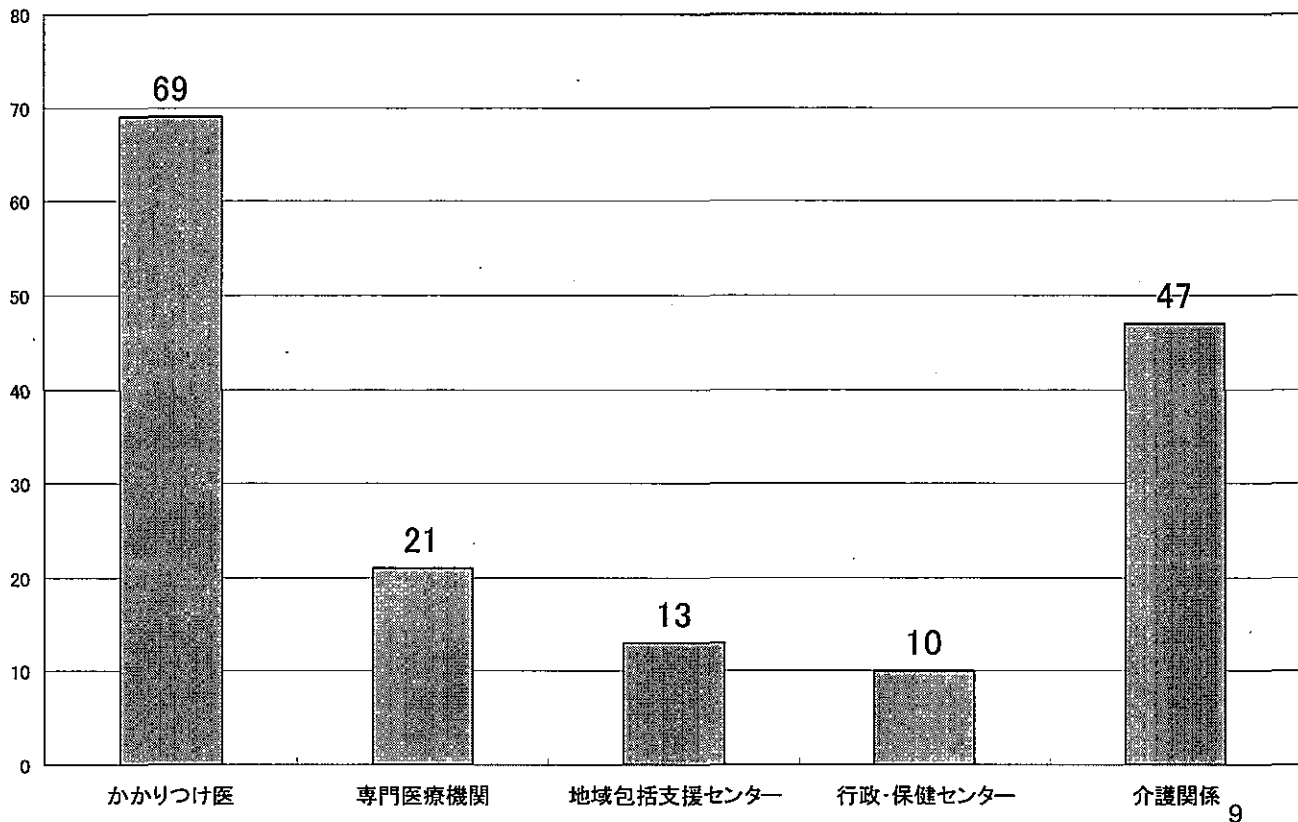
平成22年10月～12月

- ・相談件数 227件→約70件／月
- ・鑑別診断件数 163件→約55件／月
- ・認知症治療病棟への入院件数
52件→約17件／月
- ・精神科救急病棟/精神科急性期病棟への入院件数
21件→約7件／月

(合併症はのぞく)

8

相談経路



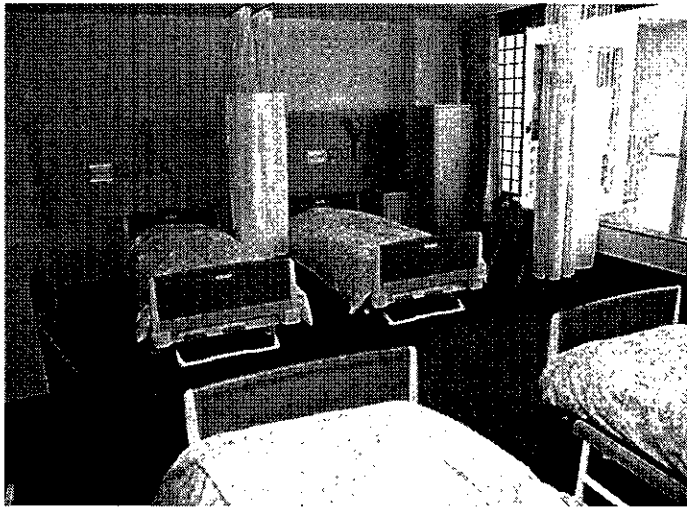
認知症治療病棟

• 病棟コンセプト

- 認知症に伴うBPSD(幻覚・妄想・夜間せん妄・徘徊等)の症状が著しい認知症患者を急性期から入院、集中的な治療を提供する。

• 入院治療目標

- 問題となっている精神症状に対して、多職種で治療にあたり、2～3ヶ月での退院を目指す。自宅への復帰と理想とするが、不可能であれば施設入所を勧める。

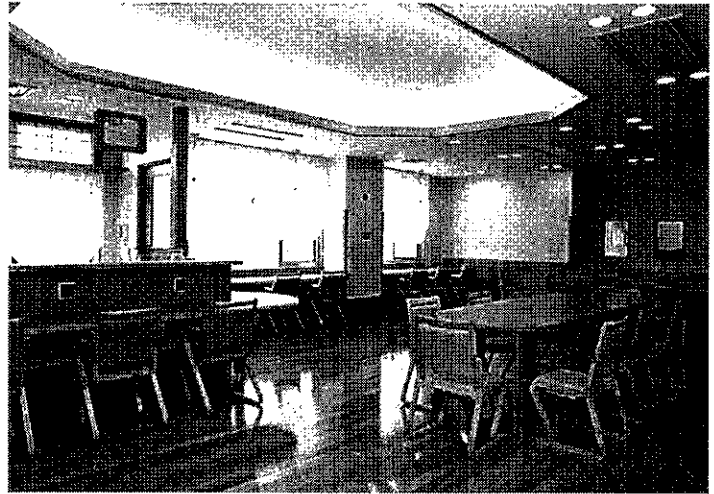


認知症治療病棟(60床×2病棟)

保護室2床
個室6床
4床室52床

回廊式

ディルーム

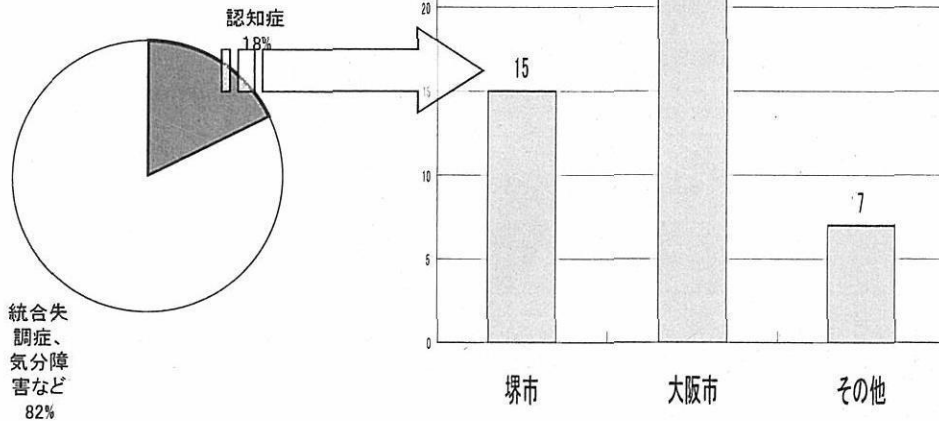


認知症治療病棟

- 慢性身体疾患の管理
 - － 病院として精神科病棟入院中の患者用に、内科・外科・整形外科の外来を2回／週実施
- 急性身体疾患の管理
 - － 各精神科病棟に病棟担当内科医師を配置しており、必要に応じて共観医となる。
 - － 一時的に一般科病棟／精神科合併症病棟に転棟して治療することもある。

入院者数における認知症患者数の割合 平成22年10月～12月

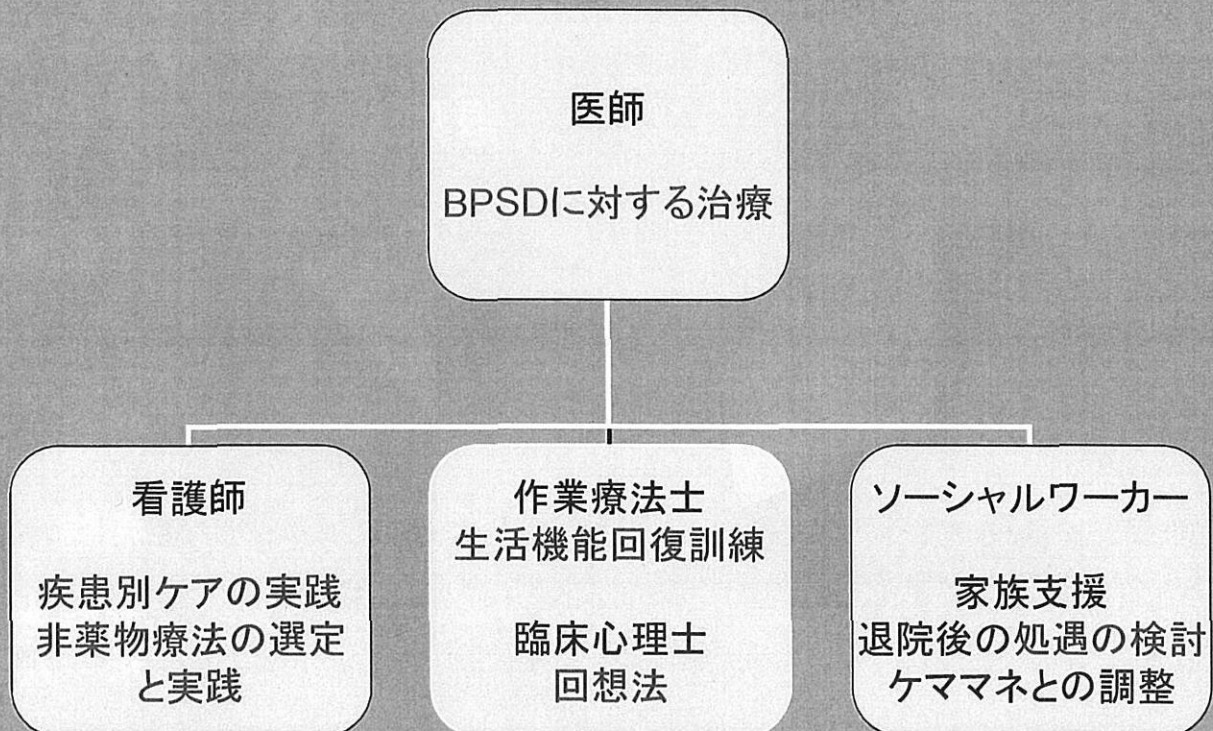
精神科入院 291件
内 認知症治療病棟 52件



52件中、当科外来で長期フォローしていたのは3件のみ
他はすべて、かかりつけ医、ケアマネ、包括支援センター、家族からの入院依頼

13

認知症治療病棟での治療



14